



SDGs 関連ファンドを通じた香川県への寄附について

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、2022年2月より、野村アセットマネジメントが運用する投資信託「グローバル ESG バランスファンド（愛称：ブルー・アース）※」を取扱いしています。

今般、野村アセットマネジメントは、当行における本商品の販売残高に応じて得られる収益の一部を、香川県に寄附しましたので、お知らせします。

当行は、これからもお客さまのニーズに幅広くお応えできる商品の提供につとめるとともに、地元の SDGs 関連事業への寄附をサポートすることで、地域の皆さまとともに持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

<寄附対象事業>

ゼロカーボンシフト促進事業

（概要）金融機関や関係団体等と連携して、事業者の ESG（環境配慮型）設備投資の促進を行う事業。

※本商品は、ESG の観点から債券・株式・REIT の 3 資産に分散投資する投資信託であり、運用会社である野村アセットマネジメントが金融機関の販売残高に応じて、同社が得る収益（信託報酬）の一部を地方公共団体が実施する SDGs 関連事業に寄附します。

記

<寄附贈呈式の様子（2022年3月7日(月) 13:15~13:35)>



（中央）香川県 知事 浜田 恵造 氏
 （左）野村アセットマネジメント 常務執行役員 荒 幸三 氏
 （右）百十四銀行 取締役頭取 綾田 裕次郎

以上